

お悩み相談「HPV ワクチン(子宮頸がんワクチン)を打つべきか？」

『ワクチンの副作用は怖い...取り返しがつかない...昔から知られている身近なウイルス...人間には病気に対抗するための免疫が何重にも...「免疫が正常に機能しなくなる」が解決すべき本質的問題...悲劇的事例を伝えることなく、ワクチン接種を勧める人たちは本当に誠実?』

ココトモ (友達として相談にのるココトモ)

お悩み相談掲示板

相談内容に対するコメント (全コメント 3 件のうちの 1 件)

<https://kokotomo.com/bbs/topic/412034#reply-list-item-412156>



<https://kokotomo.com/bbs/topic/412034>



10代後半
女性

現在高2ですが子宮頸がんワクチンを打つべきか悩んでいます。同い年の方は打っていますか？いませんか？

👁 60 💬 2 🍷 みんにん 📅 2024.05.04

中学3年生の時にワクチンを無料で打てるパンフレット?で子宮頸がんワクチンの存在を知り、母に「打つ?お姉ちゃんは打ったけど」と言われましたが、受験の年だったのとあまり重要そうに話していないし痛いだろうしいいかと思って「打たなくてもいいかなあ」と返事をしました。母も「そっかーじゃあ打たなくていいか!」って感じで打っても打たなくてもどっちでもいい感じでした。

そして高一の後半になってから急に思い出して子宮頸がんワクチンについて調べようになりました。ネットの意見を見ていると、副作用があるものの打たないことで後悔した人の意見や、打つことを勧める意見もありました。それを見ていると急に不安になってきて、やっぱり打った方がよいのかなとモヤモヤしてきました。

その後一旦忘れてまた思い出して現在に至ります。

せっかく無料で打てる期間があったのに今更打つと言って高いお金を払わせるのも悪いなと思い、母にはまだ言えてません。また、今から打ったらもう今年の後半から受験に向けて本格的に勉強もしなきゃいけないし、その前までに打ち終わるかの不安もあります。副作用もやっぱり怖いです。

やはり打った方がよいのでしょうか?また、同い年(現在高2)の方は打ったか打っていないか教えてください🙏



櫻庭政夫
50代 / 男性

ワクチンの副作用は怖いですね。なぜ怖いのか、よく考えてみることは大事だと思います。その答えは簡単です。取り返しがつかないことになるからです。副作用が深刻であれば、寝たきりになって健康者として生活できなくなったり、親より先にこの世を去ることになったりするからです。せっかくこの世に健康で生まれてきたのに、そんなことで苦しみたいと思う人がいるのでしょうか?

薬やワクチンによって一定数の悲惨な健康被害が出ることを知っているのに、あえて伝えないようにしている人がいるとすれば、その人は相当悪質です。そもそも、ヒトパピローマウイルス (HPV) は、ヒトの皮膚や粘膜に存在することが昔から知られている身近なウイルスです。ウイルスは、もともと生きておらず死ぬこともないので、根絶させることは不可能と言われることすらあります。つまり、現代の最先端技術をもってしても、ウイルスを根絶させるワクチンを完成させることは極めて難しく、もしワクチンがあるとしてもそれは未完成品である可能性が高いと思った方が無難でしょう。一方、もともと人間には病気に対抗するための免疫が何重にも備わっています。そして、免疫が弱まると、感染症などの病気になることがあります。医学・生物学の研究分野の多くの優秀で誠実な研究者が、症状軽減のための治療法を開発するために、今この瞬間にも努力しています。そもそも「免疫が正常に機能しなくなる」が解決すべき本質的問題です。最先端の研究者は、当然、そのことに気づいています。未来に希望があることを忘れるべきではないです。もしかしら、今後、あなたがその分野で活躍するかもしれませんよね。あなたの未来は、あなた自身が作り上げるものです。

(※本コメントは、違反箇所や違反内容が開示されることなく、ココトモ運営チームが一方的に削除し、その旨が2024年6月20日13:10にコメント投稿者宛に通達されました。削除しなければならない理由について、皆様自身で内容から想像してみるのが良いでしょう。「掲載を継続することによって不利益を被る人があるから」と考えるのが自然です。)

【相談内容】

2024.05.04

現在高2ですが子宮頸がんワクチンを打つべきか悩んでいます。同い年の方は打っていますか？いませんか？

みにん (10代後半 女性)

中学3年生の時にワクチンを無料で打てるパンフレット?で子宮頸がんワクチンの存在を知り、母に「打つ?お姉ちゃんは打ったけど」と言われましたが、受験の年だったのとあまり重要そうに話していないし痛いだろうしいいかと思って「打たなくてもいいかなあ」と返事をしました。母も「そっかーじ

「やあ打たなくていいか！」って感じで打っても打たなくてもどっちでもいい感じでした。

そして高一の後半になってから急に思い出して子宮頸がんワクチンについて調べるようになりました。ネットの意見を見ていると、副作用があるものの打たないことで後悔した人の意見や、打つことを勧める意見もありました。それを見ていると急に不安になってきて、やっぱり打った方が良いのかなとモヤモヤしてきました。

その後一旦忘れてまた思い出して現在に至ります。

せっかく無料で打てる期間があったのに今更打つと言って高いお金を払わせるのも悪いなと思い、母にはまだ言えてません。また、今から打ったらもう今年の後半から受験に向けて本格的に勉強もしなきゃいけないし、その前までに打ち終わるかの不安もあります。副作用もやっぱり怖いんです。やはり打った方がいでしょうか？また、同い年(現在高2)の方は打ったか打っていないか教えて欲しいです 🙏

.

【コメント】

2024.05.05 00:24

櫻庭政夫

ワクチンの副作用は怖いんですね。なぜ怖いのか、よく考えてみることは大事だと思います。その答えは簡単です。取り返しがつかないことになるからです。副作用が深刻であれば、寝たきりになって健康者として生活できなくなったり、親より先にこの世を去ることになったりするからです。せっかくこの世に健康で生まれてきたのに、そんなことで苦しみたいと思う人がいるのでしょうか？

薬やワクチンによって一定数の悲惨な健康被害が出ることを知っているのに、あえて伝えないようにしている人がいるとすれば、その人は相当悪質です。そもそも、ヒトパピローマウイルス（HPV）は、ヒトの皮膚や粘膜に存在することが昔から知られている身近なウイルスです（参考文献）。ウイルスは、もともと生きておらず死ぬこともないので、根絶させることは不可能と言われることすらあります。つまり、現代の最先端技術をもってしても、ウイルスを根絶させるワクチンを完成させることは極めて難しく、もしワクチンがあるとしてもそれは未完成品である可能性が高いと思った方が無難でしょう。

一方、もともと人間には病気に対抗するための免疫が何重にも備わっています。そして、免疫が弱まると、感染症などの病気になることがあります。医学・生物学の研究分野の多くの優秀で誠実な研究者が、症状軽減のための治療法を開発するために、今この瞬間にも努力しています。そもそも「免疫が正常に機能しなくなる」ということが解決すべき本質的な問題です。最先端の研究者は、当然、そのことに気づいています。未来に希望があることを忘れるべきではないです。もしかしたら、今後、あなたがその分野で活躍するかもしれませんよね。あなたの未来は、あなた自身が作り上げるものです。

「ワクチンが未完成品である」と言及しない人の意見には、注意した方が良いでしょう。確認すべきことがたくさんあって大変ですが、あきらめずに、しっかり調べていきましょう。「薬・ワクチン・医療行為によって一人の被害者・犠牲者も出さない」という社会において守るべき大原則もあります。その大原則を無視する不誠実な専門家も存在するので、以下のようなやり取りにも注目し、騙されないように気を付けてください。また、意図せず、友達や家族を間違った道に誘導してしまわないように、自らの言動にも注意することも忘れないでください。

→ https://twitter.com/Masao_Sakuraba/status/1781320863373251054

自分が本当に知りたいことは、自分の目で確認するべきだと思います。例えば、2024 年 4 月 15 日の厚労省ワクチン副反応検討部会のデータから、HPV（子宮頸がん）ワクチン接種後の「重篤な副反応」報告数が 20 人を超える月が連続していることがわかります。ここで、「重篤」とは生命にかかわる重大な疾患や生命維持が困難な状態のことです。この「生命にかかわる」という言葉の重さを絶対に見逃さないでください。理解するのは難しくないはずです。

→ <https://facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02DwcacAoztmjfo9oFqA9R6yZAhHKutQK4Uwc35WJ4C752K99v3L9SG8vXRaSaCdFXI>

最後に、もう一度、冷静になって考えてみて下さい。健康被害を受けた方々の取り返しのつかない悲劇的事例を伝えることなく、ワクチン接種を勧める人たちは本当に誠実でしょうか？この疑問に対する答えは、ごく自然にあなたの中に浮かび上がってくるものだと思います。

→ <https://twitter.com/tarutora17/status/1723460407803998514>

【参考文献】神田他, 「3. ヒトパピローマウイルスと子宮頸癌」, ウイルス 第 56 巻 第 2 号, pp.219-230, 2006, http://jsv.umin.jp/journal/v56-2pdf/virus56-2_219-230.pdf

.

【関連記事】 2024 年 5 月 4 日

『「子宮頸がん発生率…未接種者数を基準とし…接種後 2～5 年経過していない HPV ワクチン接種者を【未接種者】としてカウントした」ということは…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02LRkAJGkS2eif7Z8K1WkFZHXMEXfzA3AbHfkJzfX3Dou3UCcujizvX91v7Ce6MR3hl>

【関連記事】 2024 年 4 月 17 日

『HPV（子宮頸がん）ワクチン接種後の「重篤な副反応」報告数が 20 人を超える月が連続…「重篤」とは生命にかかわる重大な疾患や生命維持が困難な状態…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02EFR6sg7Tu5HFYUtdt9rxPxfBH4gq4KUQgoiTM4PFiGd4pagXQKTBSHmdULsfyU6RI>

【関連記事】 2024 年 4 月 8 日

『書籍「HPV ワクチンのほんとうのこと わたしたちの健康と未来を返して!! 被害者の魂の叫び」…学習会でお話し頂いた原告・被害者・ご家族 18 人…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid0WrefFC8jiG6ZuJAuw4XrJPawaVP5barhzuJWcTL4B1sFWCiyM6UrAobyprDmJFYsl>

【関連記事】 2024 年 2 月 21 日

『12 歳の時に子宮頸がんワクチンを 3 回接種…今も激しい倦怠感や認知機能の低下、睡眠障害…大学受験はかなわず…自分だけ時間が止まったまま…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02KbKcmQwLmGq32n6cdnZiBNojPawQi7ejLoUfYKYNZpzbXW2bcGjKoXi1wrJPSUrYI>

【関連記事】 2023 年 10 月 27 日

『「HPV ワクチンが HPV 感染症の予防に効果があることが科学的に証明された研究で…HPV 感染症にかかった HPV ワクチン接種群の人を除外したのはなぜ」→ Bard…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid027sQsw352akRBofDDWyCLjFP5FptXv59yhpwt3hFCDfrkGeM9DA996dPK2Ygp3HkUI>

【関連記事】 2023 年 8 月 5 日

『元気だった頃に戻りたい…未来を下さい…中学も…高校へも行けていません…子宮頸がんワクチン被害者の彼女の渾身の力を振り絞ったメッセージ…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid0262uAdEjMQtFbMFAUdppX9MqUNTynHvsVZ3hKk1p8awv5YdbuTMCd3CZMM5kjpdial>

【関連記事】 2023 年 6 月 3 日

『HPV ワクチン薬害東京訴訟…池田修一先生の証人尋問…HPV ワクチンの副反応を訴える約 200 名の患者を診察…既存の疾患では説明し尽くせない特異性のある症候群…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02CUHkSAAoWStCdhuxg5wjFEtM8HLFb3a9wpC2LtZENDAiHxhRzhABeCyMEyuXv86VI>

【関連記事】 2022 年 10 月 23 日

『子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が 4 月から再開されています。それを危惧する声も上がっています。全国で上映会…確実に広がっています…』

<https://www.facebook.com/skrbmso/posts/pfbid02AqvzFpSRZCsewo62Xijv5cuGJHYkeeuFShEqmaHzMbrZLaViBP5V3FQ7LBhcs6Al>
